

INFORMATION

No. 30023

平成30年10月11日

新規実施項目および受託中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内いたします。
当検査センターにおきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

【実施日】 2018年11月1日（木）ご依頼分より

【新規受託項目】

項目コード	検査項目（検査方法）	備考
3080	抗A-2抗体（ELISA）	検査要項につきましては裏面をご参照下さい

【最終受付日】 2018年12月5日（水）ご依頼分をもって受託中止

【受託中止項目】

手びき掲載頁	項目コード	検査項目（検査方法）	理由	備考
未掲載	なし	抗A-2抗体（RIA）	試薬販売中止	代替項目は上記に記載しております 抗A-2（ELISA）をご利用下さい



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

● 抗A-2抗体

ELISA法による抗A-2 抗体の受託を開始いたします。

1型糖尿病は、劇症1型糖尿病、急性発症1型糖尿病、緩徐進行1型糖尿病（SPIDDM）の3つに分類されます。このうち、緩徐進行1型糖尿病（SPIDDM）は2型糖尿病と類似した臨床像を呈しますが、治療法が異なるため、適切な治療のためには病型の判別が重要となります。

その診断には膵島関連自己抗体の測定が必要ですが、陽性率の高い抗GAD抗体の陰性例において、抗A-2 抗体陽性の場合には、緩徐進行1型糖尿病（SPIDDM）の可能性がります。

抗A-2 抗体は、2018年4月診療報酬改訂により「30歳未満」に限る年齢制限がなくなり、30歳以上であっても、抗GAD抗体陰性患者の1型糖尿病の診断に用いることができるようになりました。

▼疾患との関連

1型糖尿病
緩徐進行1型糖尿病（SPIDDM）

▼関連する主な検査項目

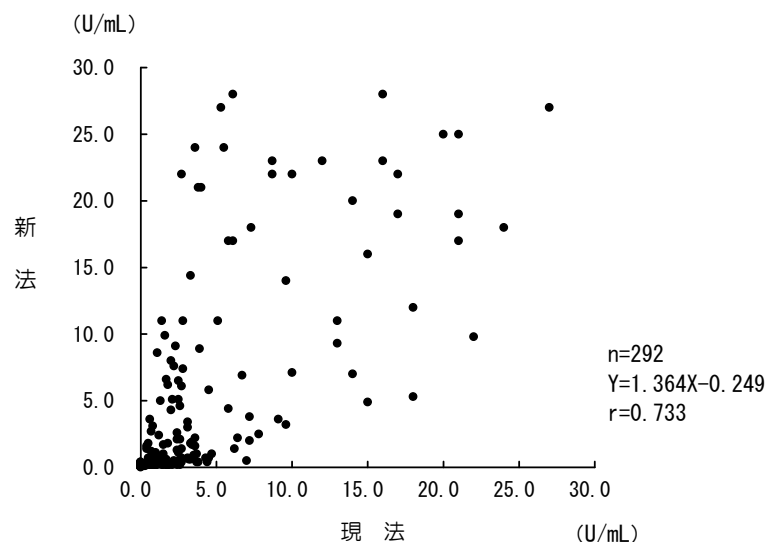
抗GAD抗体、インスリン抗体
亜鉛トランスポーター8（ZnT8）抗体

▼検査要項

検査項目	抗A-2抗体
項目コード	3080
検体量（保存）	血清 0.6 mL（冷蔵）
容器	① 血清用真空採血管
報告日数	4～7日
検査方法	ELISA
基準値	0.6未満（U/mL）
検査実施料	213点（「D008」内分泌学的検査「39」）
判断料	144点（生化学的検査（Ⅱ）判断料）
備考	

▼現法と新法の比較

報告下限値以下（現法：0.4U/mL未満、
新法：0.6U/mL未満）は実測値を用いました。



●参考文献

川崎 英二, 他: 医学と薬学 66 (2) : 345~352, 2011. (検査方法参考文献)

川崎 英二, 他: 医学と薬学 75 (6) : 669~680, 2018. (臨床的意義参考文献)